

「あらかわアクションプラン」ってなあに？

「2050年ゼロカーボンシティ」(温室効果ガスゼロ)を目指すためには、私たち一人ひとりが地球温暖化の問題を身近にとらえて、毎日の生活で少しずつ行動していくことが、とても大切なんだよ。

そこで、最近注目されている「カーボンフットプリント(CFP)」というものを使って、みんなが行動をはじめための指針になる「アクションプラン」を作ったんだ。

このアクションプランを実行すると、大事な地球の未来のための一歩が踏み出せるよ！

身近な行動から
始めてみよう！



「カーボンフットプリント」？

「カーボンフットプリント(CFP)」は、商品やサービスが作られる過程から捨てられるまでに出る「温室効果ガス」の量を、二酸化炭素(CO₂とも言うよ)の量に換算して分かりやすく表示したものなんだ。直訳すると「炭素の足跡」という意味なんだ。

だから、私たちは「カーボンフットプリント」を見て、温室効果ガスの少ない商品やサービスを選ぶことが大切なんだ。地球を守るためには、私たちの選択がとても大事なんだよ。

アクションプランの一例



住居

脱炭素型行動		CFP削減効果
<input type="checkbox"/>	自宅でウォーム・クールビズ 気候に合わせた過ごしやすい服装により、冷暖房に必要なエネルギーを節約する	90
<input type="checkbox"/>	自宅の暖房をエアコンに ガスストーブや石油ストーブの代わりにエアコンを使う	90
<input type="checkbox"/>	自宅の電球をLEDに 電球を全てLEDに置き換える	90



移動

脱炭素型行動		CFP削減効果
<input type="checkbox"/>	移動を公共交通機関で 通勤・通学以外の目的で区内を移動する際、バス・電車・自転車を積極的に利用する	140
<input type="checkbox"/>	通勤・通学を公共交通機関で 通勤・通学目的で移動する際、バス・電車・自転車を積極的に利用する	100
<input type="checkbox"/>	計画的に買物をする 買物に行く頻度を1週間あたり1回に減らす	60



食

脱炭素型行動		CFP削減効果
<input type="checkbox"/>	菓子・アルコール・ジュースを減らす 菓子・スナック類・アルコール・清涼飲料水の消費量を、食事バランスガイドで推奨される健康的な食生活の水準まで減らす	140
<input type="checkbox"/>	バランスの取れた食事に 食事全体を、食事バランスガイドで推奨される健康的な食生活のバランスに整える	120
<input type="checkbox"/>	食品ロスをゼロに 家庭での食品ロス、レストランでの食べ残しをなくし、その分だけ食料の購入量を減らす	70



消費財・レジャー

脱炭素型行動		CFP削減効果
<input type="checkbox"/>	レジャーやアウトドアを地域で 休日は地元の図書館や公園などで過ごす	360
<input type="checkbox"/>	衣類を長く大切に着る 長く着られる服や環境に配慮した服を厳選して購入し、長く大切に着るとともに、処分の際は店舗回収などを利用する	260
<input type="checkbox"/>	健康的な生活を心がける 健康的な生活を心がけ、医療サービスの負荷を軽減する	220